

授業科目	生活支援作業療法				
担当者	橋本卓也・田中歩・小野稿樹・多崎紗耶香（すべて実務経験者）			（オムニバス）	
実務経験者の概要	<p>（橋本 卓也）通所リハビリ・訪問リハビリ等を通して身体・知的・精神等の障害がある方たちの地域での生活支援を17年間行ってきた</p> <p>（田中 歩先生）老人保健施設において長年、作業療法士として入所・在宅の身体・認知症高齢者及び家族等に対する生活支援を経験されている。老人保健施設における作業療法士の機能・役割について学ぶ</p> <p>（小野 稿樹先生）進行性の神経難病の方々を中心とした訪問リハビリテーション領域において長年、作業療法士として活躍されている。神経難病の方々に対する作業療法の実際（機能と役割）を学ぶ</p> <p>（多崎 紗耶香先生）重度の精神障害があるの方々に対して作業療法士としてACT（包括型地域生活支援プログラム）を使った地域生活支援を長年経験されている。ACTの概念と機能・役割を学ぶ</p>				
学科名	作業療法学専攻	学 年	3年	総単位数	1単位
		開講時期	前期	選択・必修	必修

■ 内 容

様々なニーズをもつ障害児・者や高齢者等が地域社会の中で「いきいき」と、そして質の高い生活を送ることができるために作業療法（士）は、何を提供することができるのか？当事者の豊かな生活を支えるために必要な作業療法の機能・役割について学ぶ。また、ライフステージごとにおける生活の変化に関連づけながら生活支援という視点から作業療法について考察する。

■ 到達目標

- ①地域作業療法の理念や目的を理解する。
- ②ライフステージ及び障害等に起因する生活の変化に応じた作業療法の実践を理解する。
- ③ライフステージの変化や当事者が希求する生活に応じた法制度等を理解する。

■ 授業計画

- 第1回 オリエンテーション（地域作業療法について：歴史・理念・目的・機能と役割）（実務経験者：橋本卓也）
- 第2回 地域で生活することの意味（OTの視点から捉えた「地域」とは、「生活」とは）（実務経験者：橋本卓也）
- 第3回 ライフステージごとの生活特性と健康・生活ニーズ（乳児期～学童期～思春期）（実務経験者：橋本卓也）
- 第4回 ライフステージごとの生活特性と健康・生活ニーズ（青年期～壮年期～老年期）（実務経験者：橋本卓也）
- 第5回 生活支援に関連する法制度・施策（実務経験者：橋本卓也）
- 第6回 老人保健施設における作業療法について（実務経験者：田中歩）
- 第7回 地域診断について（実務経験者：橋本卓也）
- 第8回 出身地の地区診断を行う（GW）：発表にむけての準備（1）（実務経験者：橋本卓也）
- 第9回 出身地の地区診断を行う（GW）：発表にむけての準備（2）（実務経験者：橋本卓也）
- 第10回 地域診断発表（実務経験者：橋本卓也）
- 第11回 地域診断発表（実務経験者：橋本卓也）
- 第12回 難病患者に対する訪問作業療法について（実務経験者：小野稿樹）
- 第13回 地域作業療法における評価の視点（実務経験者：橋本卓也）
- 第14回 発達障害児・者に対する生活支援（実務経験者：橋本卓也）
- 第15回 アクトについて（非常勤講師）（実務経験者：多崎紗耶香）

■ 評価方法

GWの発表：20% 【科目試験（筆記試験）】80%

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

日頃から介護問題に関する記事・ニュース等について関心をもつこと。

■ 教科書

■ 参考図書

書名：地域作業療法学

著者名：太田睦美

出版社：協同医書出版

書名：地域作業療法学

著者名：小川恵子

出版社：医学書院

■ 留意事項

授業への積極的参加を望む。

■ 講義受講にあたって